



2024年12月17日

各 位

会社名	株式会社チェンジホールディングス		
代表者名	代表取締役兼執行役員社長	福留 大士	
	(コード番号：3962	東証プライム)	
問合せ先	取締役兼執行役員CFO	山田 裕	
		(TEL. 03-6435-7347)	

株式会社 fundbook の株式の取得（完全子会社化） 並びに特殊当座借越契約の締結及び資金借入に関するお知らせ

当社は、2024年12月17日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社 fundbook（本社：東京都港区、代表取締役：森山 智樹・渡邊 和久、以下「fundbook 社」といいます。）の発行済株式の全てを取得し、完全子会社化すること（以下「本株式取得」といいます。）及び特殊当座借越契約を締結し、当該特殊当座借越による資金の借入を行うこと（以下「本借入」といいます。）について決議いたしましたので、お知らせいたします。

I. 株式取得

1. 株式の取得の理由

当社グループは、「Change People、Change Business、Change Japan」をミッションに掲げ、「生産性をCHANGE する」というビジョンのもと、「人×技術」で日本の生産性を飛躍的に向上させ、人口減少下の日本を持続可能な社会にするため、ビジネスモデル・業務プロセスのデジタル化及びデジタル人材の育成支援、並びに自立した持続可能な地域創生の共創などの事業を展開し、多くの顧客に様々なソリューションを提供しております。

fundbook 社は、2017年の設立以来、M&A 仲介事業を展開し、M&A 仲介に関する深い専門知識と豊富な経験を持つ M&A アドバイザーが多数所属しており、優れた実績を有しております。当社グループは fundbook 社の事業に係る事業承継型 M&A 業界へのニーズが昨今の日本経済における経営者の高齢化及び後継者不足の中小企業の増加等により拡大すると判断しております。また、日本政府の産業政策として、「中小企業の成長を加速化する」という方向性が明確になってきていることから、今後は成長戦略を実現するための M&A が活性化していくものと推察されます。

一方で、このような市場の拡大局面において、M&A 仲介業界は悪質なマッチングを行う事業者の存在や付加価値に見合わない高額な報酬など、解消しなければならない課題を多く抱えていることも事実であり、今後は各種ガイドラインの遵守をはじめとするコンプライアンスの徹底やビジネスの付加価値を高める取り組みなど、業界としての成熟度を一層向上させていくことが求められています。

このような状況の中、当社グループは、以下に掲げる2つの理由により、fundbook 社を完全子会社化し、当社グループのコンサルティングノウハウと組み合わせることによって、M&A 仲介事業への新たな形での参入を企図しております。

- ① 事業承継型 M&A 支援や成長戦略を実現するための M&A 支援が地方の企業の活性化（地方創生）に向けて重要な役割を果たせること
- ② M&A 仲介業界は変革が求められる業界であるからこそ、新たなビジネスモデルや付加価値創造の手法が受け入れられやすく、成長機会があること

また、fundbook 社が当社グループに加わることにより、事業ポートフォリオの強化だけでなく当社グループが提供している DX を中心とした企業向けのコンサルティングサービスに、M&A という新たな経営課題の解決手法が加わることで、地方の企業が事業成長を実現し、持続可能性を追求していく上で新しい付加価値を創出できるようになるものと考えております。

さらに、fundbook 社においては当社グループのブランド力とネットワークの恩恵を享受することにより、優秀な人材をより円滑に確保することが可能となる他、当社グループが持つ地方自治体及び地域金融機関との関係性を通じた地方所在の中小企業等の新規顧客へのアクセスが可能となり、競争が激化している市場でのプレゼンス向上を狙います。また、M&A 仲介における AI をはじめとしたデジタル技術の活用を後押しすることも可能となり、テクノロジー活用の先進企業に進化していくことも期待されます。

当社グループへの参画を通じて、fundbook 社は M&A から PMI までお客様を一気通貫でサポートし、事業承継や M&A の成功確率を上げることを通じて、これまでの M&A 仲介業界の常識をアップデートしてまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1)	名 称	株式会社 fundbook		
(2)	所 在 地	東京都港区虎ノ門一丁目 23 番 1 号虎ノ門ヒルズ森タワー		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 森山 智樹 代表取締役 渡邊 和久		
(4)	事 業 内 容	M&A 仲介事業		
(5)	資 本 金	100 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	2017 年 8 月 7 日		
(7)	大株主及び持株比率	本株式取得の相手先との間の秘密保持契約に基づき、非開示とさせていただきます。		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期	2024 年 3 月期
	純 資 産	1,355 百万円	1,766 百万円	2,401 百万円
	総 資 産	2,747 百万円	3,097 百万円	4,568 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	6,777.44 円	8,832.94 円	12,008.84 円
	売 上 高	3,983 百万円	5,058 百万円	5,761 百万円
	営 業 利 益	▲482 百万円	1,146 百万円	1,455 百万円
	経 常 利 益	▲489 百万円	1,138 百万円	1,449 百万円
	当 期 純 利 益	▲395 百万円	766 百万円	635 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	▲1,976.98 円	3,834.31 円	3,177.74 円
	1 株 当 たり 配 当 金	—	—	—

3. 株式取得の相手先の概要

本株式取得の相手先の概要は、相手先との間の秘密保持契約に基づき、非開示とさせていただきます。なお、相手先と当社との間に記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.00%)
(2) 取得株式数	200,000株 (うち、普通株式200,000株) (議決権の数：200,000個)
(3) 取得価額	fundbook社の普通株式 15,500百万円 取得関連費用(概算額) 130百万円 合計(概算額) 15,630百万円
(4) 異動後の所有株式数	200,000株 (議決権の数：200,000個) (議決権所有割合：100.00%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年12月17日
(2) 契約締結日	2024年12月17日
(3) 株式譲渡実行日	2024年12月23日(予定)

II. 特殊当座借越契約の締結及び資金の借入

1. 本借入を行う理由

本株式取得の決済に要する資金等の調達を目的としたものです。

2. 本借入の概要

(1) 特殊当座借越契約

① 契約締結先	株式会社三井住友銀行
② 契約極度額	155億円
③ 契約締結日	2024年12月17日
④ 契約期間	1年
⑤ 金利	基準金利+スプレッド
⑥ 担保・保証	無担保・無保証

(2) 特殊当座借越契約に基づく借入

① 借入先	株式会社三井住友銀行
② 借入総額	155億円
③ 新規借入実行日	2024年12月23日(予定)
④ 借入期間	借入実行日から当面の間、特殊当座借越契約に基づく短期融資とし、その後、長期融資(借入期間未定)に借り換え予定

III. 今後の見通し

本株式取得に伴い、fundbook社は2024年12月23日を取得日として当社の連結子会社となる予定です。本株式取得による当社2025年3月期の通期連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上

参考) 当期連結業績予想 (2024 年 5 月 15 日公表分) 及び前期連結実績

	売上収益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
当期連結業績予想 (2025 年 3 月期)	45,000 百万円	13,000 百万円	8,792 百万円	8,069 百万円
前期連結実績 (2024 年 3 月期)	37,015 百万円	7,562 百万円	4,500 百万円	4,325 百万円